

財務諸表に対する注記

公益財団法人みずほ教育福祉財団

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……購入時の取得価額による。

(2) 固定資産等の減価償却の方法

什器備品、無形固定資産……定額法による。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	100,719,647	0	△ 100,000,000	719,647
投資有価証券	2,014,000,000	100,000,000	0	2,114,000,000
合　　計	2,114,719,647	100,000,000	△ 100,000,000	2,114,719,647

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
基本財産			
普通預金	719,647	(719,647)	—
投資有価証券	2,114,000,000	(2,114,000,000)	—
合　　計	2,114,719,647	(2,114,719,647)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
投資有価証券(社債)	1,224,000,000	1,180,146,000	△ 43,854,000
投資有価証券(ユーロ円債)	890,000,000	692,967,000	△ 197,033,000
合　　計	2,114,000,000	1,873,113,000	△ 240,887,000

(※) 上記時価は、みずほ証券の資料により算出。